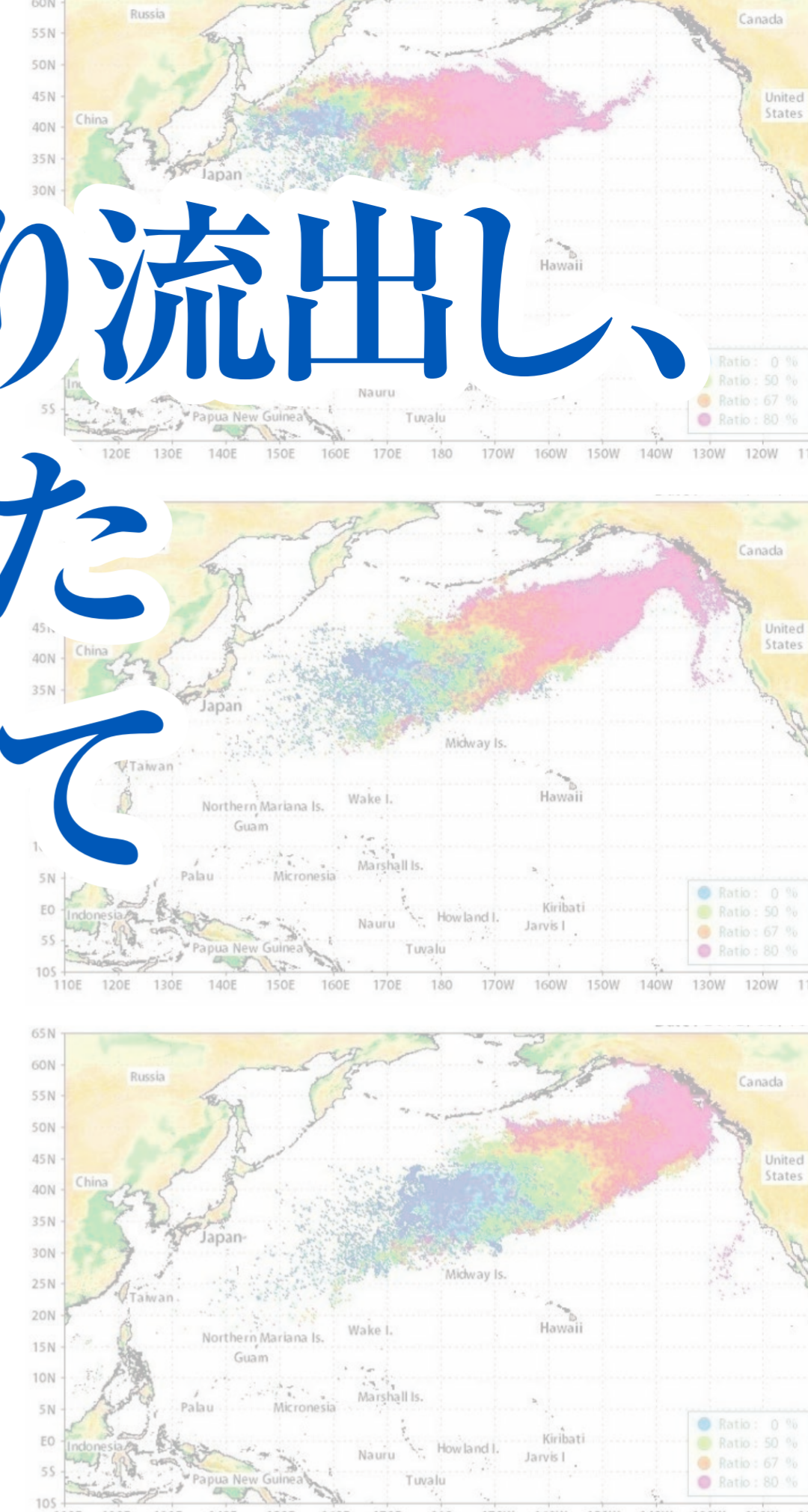


国際シンポジウム

東日本大震災により流出し、 北太平洋を横断した 海洋漂流物について

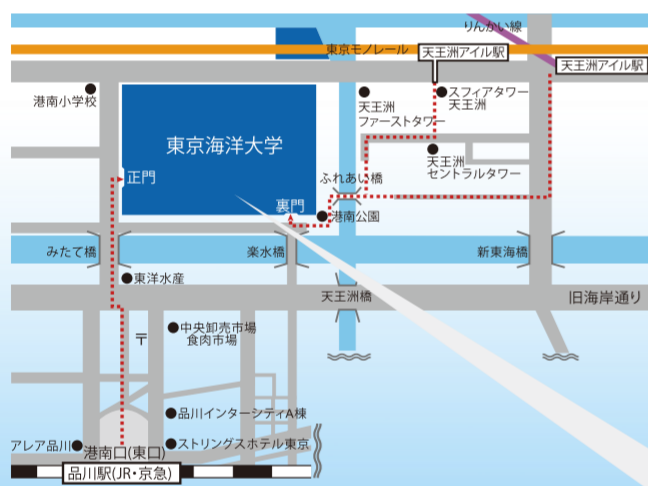


主催:  **環境省** Ministry of the Environment
 北太平洋海洋科学機構 (PICES) 

共催: 日本付着生物学会 日本ベントス学会 日本藻類学会 日本海洋学会 水産海洋学会

日時 2017年5月18日(木)
13:30-17:40

会場 東京海洋大学品川キャンパス内
楽水会館 1階大会議室



品川キャンパス

JR 線、東海道新幹線及び
京浜急行線「品川駅」港南口(東口)より正門まで徒歩10分
東京モノレール「天王洲アイル駅」からふれあい橋をわたり
正門まで徒歩15分
りんかい線「天王洲アイル駅」からふれあい橋をわたり
正門まで徒歩20分

楽水会館

プログラム 逐語通訳(英和)付き

開会挨拶 環境省

背景説明

牧 秀明 国立環境研究所

講演

海洋漂流物のモデルシミュレーション

蒲地政文 JAMSTEC

北米西海岸とハワイにおける漂着状況とモニタリング

Nancy Wallace 米海洋大気庁(NOAA)

北米西海岸設置ウェブカメラによる漂着物挙動解析

磯辺篤彦 九州大学

漂着物付着生物の多様性-無脊椎動物-

James T. Carlton ウィリアムズ大学(米国)

漂着物付着生物の多様性-海藻-

川井浩史 神戸大学

種としての漂着物付着生物のリスクアセスメント

Thomas Therriault カナダ水産海洋省

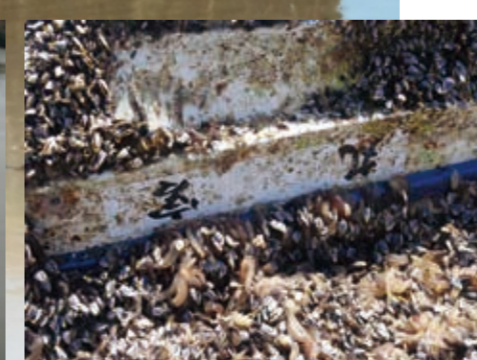
付着生物の運び屋としての海洋漂着物リスクアセスメント

Cathryn Clarke Murray カナダ水産海洋省

閉会挨拶



入場無料
定員200名
先着順



by courtesy of John Chapman, Jessica Miller, Russ Lewis, Nancy Treneman

参加のお申込みについて

聴講を御希望される方は、「東日本大震災起因海洋漂着物影響評価プロジェクトの聴講希望」と明記し、環境省水・大気環境局水環境課
海洋環境室(メール送付先: KAIYOU02@env.go.jp)までメールにてお申込みください。

申込みは傍聴希望者1名につき1通としてください。メール本文中には以下を記載してください。

○ 聴講希望の講座「国際シンポジウム(5/18 東京)」

○ 氏名

○ 連絡先(電子メールアドレス、電話番号)

○ ご所属

聴講の受付は先着順とし、聴講可能人数を超過した場合には環境省HP上でお知らせいたします。

お問い合わせ先

国立研究開発法人国立環境研究所
地域環境研究センター 海洋環境研究室

牧 秀明

Tel. 029-850-2394 Fax. 029-850-2569

E-mail. hidemaki@nies.go.jp